

地域公共交通網形成計画策定セミナー（応用編）を開催しました！

山口運輸支局では2月25日（木）、山口市内において、県内の自治体交通担当者を対象に「地域公共交通網形成計画策定セミナー（応用編）」を開催しました。

このセミナーは、昨年5月開催の担当者会議（初級編）の発展・応用編として開催したもので、具体的な地域公共交通網形成計画の作成手法や、既に地域公共交通網形成計画を策定しておられる協議会の取組方法の紹介など実務に沿った内容とし、当日は、県・各市の交通担当者18名の参加がありました。



平井支局長の開催挨拶の後、始めに、運輸局小松課長から、「地域公共交通網形成計画策定のポイント」と題して、①公共交通網の再構築に取り組む必要性、②網形成計画として記載すべき項目、③網形成計画の策定の進め方など、既に策定している網形成計画を事例として、どのように記載してあるか、解りやすく具体的に講演されました。

続いて、当支局宗像首席から、既に網形成計画を策定している岡山県高梁市と久米南町にヒアリングをして得た担当者の苦労話や、協議会の委員を選定する時のポイント、地域説明会の重要性などについて紹介しました。

参加者からは、「再編実施計画を考えている場合は、どこまで再編のイメージを網形成計画に示すのか」「目標設定の数値を決めた後で運輸局から変更の指示があるのか」「再編実施計画として認められるにはどの範囲まで見直しが必要か」など、多くの熱心な質問がありました。



山口運輸支局では、今後もこのようなセミナーを開催して自治体の方の交通施策を進める一助になるよう努めていきたいと思っております。